

## ■ 関連指標

8つの代表的な指標とともに、これに関連する15の指標についても、以下のように目標を設定し、計画的な事業を進めています。

テーマ	アウトカム指標	指標の定義	実績値		目標値	
			平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成19年度
広域交流を進める みちづくり	1. 高速IC30分圏人口カバー率	高速道路のインターチェンジまで、30分以内でアクセス可能な地域に住んでいる人の割合。	90%	90%	90%	94%
	1-A 空港1時間圏人口カバー率	空港まで1時間以内でアクセス可能な地域に住んでいる人の割合。	62%	62%	62%	63%
	1-B 新幹線駅30分圏人口カバー率	新幹線駅まで30分以内で到達可能な地域に住んでいる人の割合。	70%	70%	70%	71%
	1-C 中枢都市2時間圏人口カバー率	中枢都市である広島市または福岡市まで、2時間以内で到達可能な地域に住んでいる人の割合。	77%	77%	77%	78%
地域の自活を支える みちづくり	2. 渋滞損失時間	渋滞のない場合の所要時間と実際の所要時間の差（損失時間）。	4,560万人時間/年 <sup>1</sup>	4,321万人時間/年 （5.2%削減）	4,294万人時間/年 （5.8%削減）	4,104万人時間/年 （10%削減）
	2-A 渋滞損失金額	渋滞のない場合の所要時間と実際の所要時間の差（損失時間）を費用換算したもので、渋滞の実態を数量的に表したものの。	1,390億円/年 <sup>1</sup>	1,317億円/年 （5.3%削減）	1,310億円/年 （5.8%削減）	1,251万人時間/年 （10%削減）
	2-B 路上工事密度	道路1kmあたりの路上工事に伴う年間の交通規制日数。	14日/km・年	12日/km・年	削減に努める	1割削減
	3. 圏域中心都市30分圏人口カバー率	圏域中心都市まで30分で到達可能な地域に住んでいる人の割合。	81%	81%	81%	82%
	3-A 隣接市町村間連絡ルート確保率	「山口県の新しい道路整備計画」において位置付けられている市町村間連絡ルートを対象に、二車線以上で結ばれている市町村数の割合。	68.6%	70.2%	70.2%	77.0%
	3-B 工業団地等から高速ICへの流通ルート確保率	高速ICとの流通ルートが二車線以上の道路で結ばれている工業団地の割合。	84.8%	86.1%	86.1%	86.1%
	3-C 都市計画道路が整備された市街地に居住する人口比率	市街地に居住する人のうち、都市計画道路が整備された地域に居住する人の割合。	57%	63%	63%	68%
	4. 要防災対策箇所解消率	平成8年道路防災点検において要防災対策箇所として指定を受けた箇所の解消割合。	19.6%	20.7%	22.6%	向上に努める
	4-A 隣接市町村間災害時ルート確保率	防災対策が完了している道路で連結されている隣接する市町村役場を少なくとも一つ確保している市町村の割合。	45%	46%	46%	46%
	4-B 通行止め延日数	豪雨等の災害による通行止めの延日数。	757日	1,973日	削減に努める	削減に努める
人と自然を大切に するみちづくり	5. 死傷事故率 <sup>2</sup>	交通量および延長（走行台キロ）に対する死傷事故件数の多さ。	70.7件/億台キロ	69.5件/億台キロ <sup>3</sup>	削減に努める	削減に努める
	5-A 交通事故件数	交通事故の発生件数。	9,905件	9,642件	削減に努める	削減に努める
	5-B 交通事故死者率	交通事故の死者発生頻度を表す指標で、交通事故による死者数を走行台キロで除した値。	1.01人/億台キロ・年	1.09人/億台キロ・年	削減に努める	削減に努める
	6. 歩道設置率	県道以上の総延長に対する歩道設置延長の割合。	39.8%	40.4%	40.8%	42.0%
	6-A 歩道等設置率	県が管理する道路において、歩道等が設置されている道路延長の割合。	35%	36%	36%	38%
	6-B バリアフリー化率	主要な旅客施設周辺における主要道路のうち、バリアフリー化された道路の割合。	7%	24%	30%	40%
	7. CO <sub>2</sub> 排出量（自動車交通）	山口県内の道路交通に関する年間の燃料消費により算出した2CO <sub>2</sub> の排出量。 <sup>4</sup>	320万t-CO <sub>2</sub> /年 <sup>5</sup>	351万t-CO <sub>2</sub> /年 <sup>6</sup>	削減に努める	300万t-CO <sub>2</sub> /年
	7-A 騒音に係る環境基準達成率	道路に面する一定地域内の居住等のうち騒音レベルが環境基準を達成する割合。	65%	-	向上に努める	70%
県民参加のみちづくり	8. 道路利用者満足度 <sup>7</sup>	道路使用者（県民）へのアンケート調査等に基づく、道路全般に対する満足度の割合。	3.05	3.13	向上に努める	向上に努める

1 平成15年度プローブデータ（車載器からモバイルデータ通信により収集される車両の位置、速度等の情報）をもとに再算定  
2 平成15年度の「事故率」から平成16年度は「死傷事故率」に変更  
3 平成16年度暫定値

4 山口県環境白書における公表値  
5 平成11年実績値  
6 平成13年実績値（最新公表データ）  
7 平成15年度及び平成16年度道路利用者満足度調査（国土交通省道路局）をもとに再設定